

地方公共団体実行計画（区域施策編）策定ワークショップ プログラム

日時：（初 日）令和〇年〇月〇日（〇）〇時〇分～〇時〇分
（2日目）令和〇年〇月〇日（〇）〇時〇分～〇時〇分

会場：〇〇県庁〇〇庁舎#階

<全体プログラム>

時間		内容	講師
初日 10:30～ 17:00	5 分	主催者挨拶	〇〇県
	0 分※	【講義①】 地方公共団体実行計画（区域施策編）について～実行計画の概要、作成する意義・メリット等～	環境省
	0 分※	【講義②】 〇〇県〇〇計画について（※県の適応計画相当）	〇〇県
	285 分※	【ワークショップ（緩和）】 アイスブレイク、ツールの紹介 ひな形を用いた実行計画（区域施策編）の作成 （背景・基本的事項、排出量の推計）	〇〇県
2日目 9:30～ 16:30	240 分	【ワークショップ（緩和）】 ひな形を用いた実行計画（区域施策編）の作成 （削減目標、対策・施策、進捗管理）	〇〇県
	120 分	【ワークショップ（適応）】 ひな形を用いた実行計画（区域施策編）の作成 （地域気候変動適応計画）	〇〇県
	5 分	閉会挨拶・アンケート	〇〇県

※ 事前勉強会を開催しているため、本ワークショップでは講義の時間を設けておりません。

事前勉強会 URL (<https://youtu.be/xxxxxxxxx>)

<詳細プログラム（ワークショップ初日）>

時間	時間（参考）	内容	実習内容
初日 10:30 ～ 17:00	10:40～11:00（20分）	アイスブレイク	テーブル毎に自己紹介
	11:00～11:20（20分）	ツール紹介	区域施策編策定支援ツールを紹介、ツールを体験
	11:20～11:40（20分）説明 11:40～12:00（20分）実習	第1章 区域施策編策定の 背景・基本的事項	各市町村のこれまで実施してきた温暖化対策や今後の取組方針を検討
	12:00～13:00（60分）	昼食	
	13:00～13:20（20分）説明 13:20～13:50（30分）実習	第2章 区域施策編の計画 期間・推進体制	計画期間や庁内外の推進体制を検討
	13:50～14:20（30分）説明 14:20～15:10（50分）実習	第3章 地域特性	各市町村の統計データを参考に自然的条件、社会的条件を整理
	15:10～15:30（20分）	休憩	
	15:30～16:00（30分）説明 16:00～17:00（60分）実習	第4章 温室効果ガス排出 量の推計	自治体排出量カルテを用いて、各市町村の温室効果ガスを推計

<詳細プログラム（ワークショップ2日目）>

時間	時間（参考）	内容	実習内容
2日目 9:30 ～ 16:30	09:30～09:35（05分）説明 09:35～10:05（30分）実習	前日の振り返り	温室効果ガスの排出量の推計結果について、各市町村の特性をグループ内で発表し、対策・施策を検討すべき分野や考える対策・施策をグループ内で討議・共有
	10:05～10:25（20分）説明 10:25～11:00（35分）実習	第5章 温室効果ガス排出削減目標	国、県の削減目標を参考に削減目標を設定
	11:00～11:30（30分）説明 11:30～12:00（30分）実習 12:00～13:00（60分）昼食 13:00～14:10（70分）実習	第6章 温室効果ガス排出削減等に関する対策・施策	各市町村でとりうる対策・施策（定性的）をひな形から選択、選択した対策・施策をエクセルマクロ「目標設定・進捗管理支援ツール」を用いて定量的に検討。併せて、取組の指標（目標）を設定
	14:10～14:30（20分）説明	第8章 区域施策編の実施及び進捗管理	説明のみ
	14:30～16:30（120分）	第7章 気候変動影響への適応に関する対策・施策（適応策）	各分野において、これまでの気候変動影響と将来の気候変動影響を調べ、対策を検討

注：本資料は、九州地方環境事務所が実施したワークショップ資料を一部改変して作成したものです